

第1回

毛塚珠子リサイタル

箏歌と地歌

古典曲と宮城曲、及び現代曲を研鑽し、今に生きる音楽を目指して、日々活動しております。

今回は、歌を伴う古典曲による二部構成とし、第一部では、箏曲の基となる組歌「菜露」と、近代箏曲の礎ともいえる宮城曲「水の変態」、この歴史的にも重要な二曲を続けて演奏し箏歌の源流を展開いたします。

第二部では、地歌へ焦点を移し、江戸中期における京流手事物全盛期の作品「今小町」と大坂の端歌もの「芦刈」にて、それぞれの曲風を生かす歌の表現法と三絃の奏法を探究します。そして終曲は明治初期の作品、最後の京流手事物ともいえる「萩の露」を三曲合奏にて、洗練された合奏形態を希求表現いたします。さまざまな[歌もの]の美学を伝えるべく、今の世にも通ずる音楽性を追求して参りたいと思います。(毛塚珠子)

演奏曲目

第一部	箏組歌 菜露	八橋検校作曲 箏 毛塚珠子
	水の変態	宮城道雄作曲 箏本手 毛塚珠子 箏替手 帯名久仁子
第二部	今小町	菊岡検校作曲 箏 米川敏子 三絃 毛塚珠子
	芦刈	作者不詳 三絃 毛塚珠子
	萩の露	幾山検校作曲 箏 毛塚珠子 三絃 深海さとみ 尺八 川瀬順輔

Profile

毛塚珠子

けづか まりこ



- 1964年 名古屋市出身
- 1974年 渡辺歌静師に師事。
- 1982年 宮城社大師範 深海さとみ師に師事。
- 1990年 東京芸術大学音楽学部邦楽科生田流箏曲専攻卒業。
在学中、藤井久仁江・上木康江・矢崎明子・砂崎知子・芦垣美穂・新宮順子・中井猛、諸師に師事。
大学卒業後、琴古流尺八宗家竹友社遠音会主催の三曲合奏会、竹友社師範会にて絃方を務め、現在に至る。
- 1993年 同大学院箏曲専攻修士課程修了。学位論文は「宮城道雄の作品と地歌箏曲の古典曲との関連性についての考察」。
- 1995年 全米9都市コンサートツアーに参加。
- 1997年 フランスのジャパンフェスティバルに招聘され、パリ市内・北仏各地にて演奏。南仏各地の大学の招聘により、トゥールースのコンセルバトワール等にて演奏。
- 1998年 アメリカピッツバーグのチャタムカレッジでの授業による演奏等を担当。
- 2002年 NHK 教育テレビ《日本の音》《いろはに邦楽》に出演。
- 2004年 第1回珠音会箏曲地歌演奏会(毛塚珠子主催)を開催。
- 2006年 杉並竹友会主催の三曲合奏会にて絃方を務め、現在に至る。
- 2007年 平成19年度宮城道雄記念コンクールに於いて1位を受賞。
第2回珠音会箏曲地歌演奏会を開催。
- 2008年 日本音楽国際交流会の派遣により、台湾の台北国家演奏廳、国立台南大学にて演奏。

他、NHKFM《邦楽のひととき》《邦楽百番》に出演。ビクター、クラウン、キングレコード、コロムビア各社のCD録音に参加。和洋コラボレーションユニット《結》(フルート・箏・十七絃・チェロ)にて、十七絃を担当。国立劇場・紀尾井ホール等、舞台上の演奏活動を行う一方、門人の育成にも力を注いでいる。

珠音会主宰 / 宮城社師範 / 森の会会員 / 深海邦楽会会員 / 深海合奏団团长
社団法人日本三曲協会会員 / 生田流協会会員 / 杉並三曲協会役員 / むつのを所属

会場 紀尾井小ホール

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6番5号
tel 03-5276-4500(代表)



- ・四ツ谷駅(JR線・丸の内線・南北線) 麹町口徒歩6分・麹町駅 2番出口(有楽町線) 徒歩8分
- ・赤坂見附駅 D出口(銀座線・丸の内線) 徒歩8分
- ・永田町駅 7番出口(半蔵門線・有楽町線) 徒歩8分